

令和4年東京都の労働相談の状況

東京都では、都内5か所に設置した労働相談情報センターで、労使や都民から、常時、労働問題全般についての相談を受けています。令和4年度の労働相談件数は、46,269件となり、前年度より765件(1.7%)増加しました。相談内容では、最多項目が「職場の嫌がらせ」(9,532項目)となり、以下、「退職」7,869項目、「労働契約」7,650項目、「解雇」6,102項目、「健保・年金」4,384項目が上位5項目となっています。

(詳しくは、東京都産業労働局のHPで [令和4年東京都の労働相談の状況 | 統計・調査 | 東京都産業労働局 \(tokyo.lg.jp\)](http://tokyo.lg.jp))

1. 労働相談の状況

労働相談件数は46,269件で、前年度より765件(1.7%)増加した。年間の相談件数は昨年に続き5万件を下回ったが、一方、相談者が労働相談情報センターの相談窓口に来て面談する来所相談は9,675件となり、前年から2,058件(21.3%)増加した。

労使別労働相談件数

労働者	使用者	その他	合計
34,884 (75.4%)	9,395 (20.3%)	1,990 (4.3%)	46,269
男性からの相談	女性からの相談	合計	
21,412 (46.3%)	24,843 (53.7%)	46,269	

契約形態別労働相談件数

正社員	契約	パート・アルバイト	再雇用	派遣	業務請負	不明・その他	合計
24,324	5,506	5,731	328	2,128	460	7,792	46,269
52.6%	11.9%	12.4%	0.7%	4.6%	1.0%	16.8%	100%

産業別労働相談件数

建設業	製造業	情報通信業	運輸業、郵便業
1,174 (2.5%)	2,563 (5.5%)	2,514 (5.4%)	1,209 (2.6%)
卸売業、小売業	金融業、保険業	不動産業、物品賃貸業	宿泊業、飲食サービス業
3,582 (7.7%)	729 (1.6%)	443 (1.0%)	1,262 (2.7%)
教育、学習支援	医療、福祉	サービス業(他に分類されないもの)	その他不明
1,880 (4.1%)	7,052 (15.2%)	6,982 (15.1%)	16,879 (36.5%)

2. 労働相談の内容

労働相談項目総数は、83,093項目で、「職場の嫌がらせ」が最多の9,532項目(11.5%)。以下、「退職」7,869項目(9.5%)、「労働契約」7,650項目(9.2%)、「解雇」6,102項目(7.3%)、「健保・年金」4,384項目(5.3%)の順となっている。

労使別労働相談件数(上位5項目)

順位	1	2	3	4	5	合計
項目	職場の嫌がらせ	退職	労働契約	解雇	健保・年金	
件数	9,532 (11.5%)	7,869 (9.5%)	7,650 (9.2%)	6,102 (7.3%)	4,384 (5.3%)	83,093
細分類	上司: 57.8%	勧奨: 37.8%	条件相違: 13.8%	普通解雇: 36.6%	傷病手当金: 48.4%	
	同僚: 17.9%	強要: 6.1%	書面無: 9.5%	中途解約: 12.5%	未加入: 8.9%	
	その他: 24.3%	不受理: 6.1%	内定取消: 3.4%	整理解雇: 10.8%	その他: 42.7%	
	—	急な退職: 5.6%	その他: 73.3%	懲戒解雇: 6.6%	—	
	—	その他: 44.5%	—	その他: 33.5%	—	